



指導員

WELFARE OCCUPATIONS

頼りになります
幸せな明日の創造者



こんな仕事です。

指導員の仕事は、働く施設の種類によって、児童指導員・生活支援員・作業指導員・訓練指導員・職業指導員などがあります。一般的に、施設の利用者の生活や作業、訓練等について、より良い援助の方法、技術を考え他の職員と一緒に実践していく仕事です。職業指導員や訓練指導員については、その仕事の専門的な知識や技術を活かして、利用者へ適切な指導や援助を行います。

こうすればなれます。

児童指導員任用資格や社会福祉主事任用資格などの資格を必要とする他、「社会福祉士」の国家資格を持つことが望まれます。これらの資格については福祉系の大学や養成校を卒業することが必要です。職業指導員や訓練指導員については、社会福祉主事任用資格の他にその仕事に関する専門的な知識や技術を必要としますが、仕事をしながら研修を受けたりして修得していくこともできます。「社会福祉士」の資格については、29ページに掲載しています。

これらの施設で活躍しています。

お年寄りの施設や子どもの施設、身体の不自由な人、知的障害を持つ人の施設、救護施設などの施設で活躍します。